

## 第4回新博物館のあり方部会 検討の進め方

今回は、先般まとめた「博物館のあり方に関する基本的な考え方」の中で、最後に、「今後検討すべき事項」とした事項について検討を行ったうえで、第4回三重県文化審議会において、「新博物館のあり方について」(素案)をとりまとめる元となる部会案の内容について審議を行います。

### 論点1 「今後検討すべき事項」の検討について

#### <説明>

「博物館のあり方に関する基本的な考え方」で、「今後検討すべき事項」した項目について、検討を行います。

資料7「新博物館のあり方について」(素案)のたたき台の9ページ「5 博物館施設の整備の考え方」および10ページ「6 博物館の管理運営の考え方」・「新博物館の実現に向けて」の記述もご参考ください。

#### (1) 他の拠点との連携(図書館・美術館・市町の施設など)

資料1「文化振興拠点部会のまとめ」を参考にいただき、文化振興拠点の連携の観点から、県立博物館と、図書館・美術館・市町の施設等との連携の考え方や、具体的な役割分担について検討をお願いします。

#### (2) 学芸員等必要なスタッフ体制構築の方策(学校や大学との連携等)

第3回新博物館部会においても、学芸員の計画的な確保や、学芸員の資質として必要なこと、博物館と大学の教育課程とのリンク、博物館への大学院の設置、県民学芸員や学校教員によるティーチングスタッフの配置などについて、ご意見をいただいています(資料2「意見概要資料」を参照)が、さらにご検討をお願いします。

#### (3) 組織および運営形態の考え方

県民参画型の博物館、県内の博物館ネットワークの中核施設としての博物館、公文書館機能の併設などの観点から、さらにご検討をお願いします。

また、博物館の運営には、直営方式のほかに、指定管理者制度やPFIといった手法がありますが、資料6の整理をふまえて、運営手法を検討するうえでの留意点などの整理をお願いします。

#### (4) 建物構成や規模の考え方

これまで検討をいただいていた新博物館の機能を果たすためには、どのような建物構成や規模が必要となるのでしょうか。

特に、展示、閲覧レファレンス、収蔵、県民の参画・交流、団体見学など、具体的な施設活用に対応できる構成や規模について、ご検討をお願いします。

### **(5) 設置場所の考え方**

館の使命やコンセプト、役割・機能を実現するために必要な立地条件についてご検討をお願いします。

### **(6) 財源、資金等の考え方**

県立博物館の整備・運営に必要な財源を確保していくために、より効果的な手法等について、ご検討をお願いします。

## **論点2 「新博物館のあり方について」(素案)の検討について**

### **<説明>**

「新博物館のあり方について」(素案)のたたき台について、検討を行います。今回の検討結果を、新博物館のあり方部会の提案としてまとめ、第4回文化審議会において審議を行います。

## **(参考)**

### **「新博物館のあり方について」(素案)のとりまとめにあたって**

資料7は、先般まとめた「博物館のあり方に関する基本的な考え方」について、第3回新博物館部会の検討結果を踏まえて、「新博物館のあり方について」(素案)のたたき台として、まとめ直したものです。

その構成とまとめ直しの趣旨は以下のとおりです。構成およびその内容について、ご検討をお願いします。

#### **はじめに**

「基本的な考え方」の「はじめに」の内容を整理し、さらに現在の県立博物館の施設的な問題および常設展示室の閉鎖に至った経緯を加筆しました。

#### **1 新博物館整備の意義**

「基本的な考え方」の「1 いまなぜ三重の博物館か」として記述していた部分について、新博物館の整備が必要であるという前提のもとで、整備の意義として再構成しました。

#### **2 博物館の理念と目的**

「基本的な考え方」の「2 博物館の理念と目的」の記述に改良を加えました。

#### **3 博物館の基本的な性格**

「基本的な考え方」の「3 博物館の基本的な性格」について、次章の「博物館の機能」の記述と内容が重複していたものを省略するなどして、記述内容を整理・集約しました。

#### **4 博物館の機能**

「基本的な考え方」の「4 博物館に求められる機能」の基本的な性格」の記述を整理・集約するとともに、具体的な取組例を枠囲みで例示しました。

#### **5 博物館施設の整備の考え方**

#### **6 博物館の管理運営の考え方**

今回の部会での検討結果を踏まえてまとめる部分です。

#### **新博物館の実現に向けて**

最後に、新博物館の整備に向けた取組課題として、「基本的な考え方」の「5 理念を実現するために、まずやらなければならないこと」の記述および、引き続き検討を要すると思われる点などについて、箇条書きにしてまとめたものです。